

## 富山研修旅行のレポート

ジャック・グレン

2018年8月29日

米国のオレゴン州で開催された第22回富山カップ日本語スピーチコンテストを優勝した副賞として、今年の7月22日から7月29日まで富山研修旅行に参加させていただきました。これから富山研修旅行で体験したことについて話したいと思います。今回の旅行で富山県のような名所を訪れたり、名物を食べたりすることが出来たのですが、特に印象に残ったことが三つあります。

一つ目は、立山連峰と黒部ダムです。立山連峰と黒部ダムを訪れた日は快晴に恵まれたので、立山ロープウェイやケーブルカーからの素晴らしい風景を楽しく眺めることが出来ました。これまで見たことがないような風景であり、一生の思い出に残る時間となりました。また、日本で最も大きいダムと言われる黒部ダムの規模に驚かされながら、黒部ダムの建設の歴史を身に付け、非常に興味深く感じました。

二つ目は、富山の名物である海鮮です。富山は、世界で最も美しい湾の一つとして認定された富山湾を有するため、新鮮な海鮮が多くあります。富山湾鮎という富山湾でしか水揚げ出来ない魚で作ったお寿司をいただきましたが、人生で食べた海鮮の中で最も美味しかったに違いないと思います。富山を訪れる皆さんに是非味わって欲しい美味しさでした。

三つ目は、鋳物製作の体験です。能作という100年以上前に創業された鋳物メーカーで鋳製品を自ら製作させていただきました。伝統技法に従い、鋳型用の砂を押し固めたり、成型したりした結果、自分なりの鋳製品を作ることができ、持ち帰りました。鋳物製作の体験はもちろん難しいところもありましたが、非常に楽しい時間となりました。

さらに、最終日になんと福光ねつおくり七夕祭りに行き、七夕の飾りで溢れる華やかな街並みを楽しむことが出来た上、とても綺麗な花火も観察しました。1週間ほどの旅行がこれほど素晴らしいお祭り終了になり、大変感動しました。今後は富山県の良いところを日本人のみならず、世界の色々な人達に知ってもらえたらと思っています。もし日本へ旅行するなら、必ず富山に行ってみた方が良いでしょう。東京などの大都市で決して体験できないことがたくさんあり、日本の良さが全て詰まった富山に人生で少なくとも一度は行ってみるべきところではないかと思っています。私もまた富山を訪れられる日まで、日本語の勉強を一生懸命頑張っていきたいと思っています。この度は、富山県を毎日わざわざ案内して下さった県庁の方々や、富山の良さを全て伝えて下さった富山県民の皆さんの優しさに大変感謝しています。色々どうもありがとうございました。